

社団法人千曲会 平成 23 年度事業計画

信州大学繊維学部創立 100 周年記念事業について、会員の皆様方には、平成 17 年 3 月の準備委員会立上げから、平成 19 年 8 月の実行委員会設立を経て記念催事に至るこの間、具体的な事業内容の検討と事業の実行、並びに平成 20 年 2 月からの募金活動に多大なご支援とご協力を頂きました。

更に、10 月 22 日～24 日に開催された信州大学繊維学部創立 100 周年記念式典等の多くの行事にご参加、ご協力を頂きました。深く感謝申し上げます。

これらの催事の様子は 1 月に発行する千曲会報に掲載してご報告し、会計報告等については纏まり次第千曲会報に掲載してお知らせする予定であります。

本年度は、信州大学繊維学部創立 100 周年記念事業第一の主旨である「国際先進ファイバー工学教育研究拠点基金の創設」に向けて、繊維学部と協力して取り組む。

100 周年記念事業以外の事業では次の各事業を重点的に推進する。

- 1、 法人制度改革に対応して、本会の移行申請の時期は平成 25 年春を目標に、第 71 回定期総会の決議に基づき、法人制度移行検討委員会において、移行申請に必要な基本事項である定款変更案並びに事業、組織等について検討を進めると共に、公益目的支出計画策定の準備を行う。
本会の法人移行に係る事項の周知を図るために必要な方法を検討し、その実行に向けて準備を進める。
- 2、 地域活動の拠点である支会活動の活性化を図るため、支会の催しに際して要請を受けて理事あるいは繊維学部教職員の派遣を行う。
地域の産学官連携事業や活動に参画して、これらの活動を推進する。
永年、地域において顕著な活動をされた方を表彰する。
- 3、 千曲会報の年 3 回発行を維持する。このうち 23 年 1 月発行の千曲会報は 100 周年記念号として発行する。 ホームページを本部と支会あるいは会員との速やかな情報伝達手段として活用されるよう努力する。
「繊維学部創立 100 周年記念誌」を会員の希望者に頒布する。
- 4、 講演会を開催するとともに、信州大学と連携して繊維教育の充実を支援し、関連団体等の学会、研究会、講演会などを共催・後援する。
技術・研究者育成を目的として、学生への就職活動講演会を開催するとともに、学生の独創的な活動、起業活動、サークル活動などを支援する。
- 5、 繊維学部と連携して、研究者・研修者の研究・研修活動が快適に進められるよう、宿泊や研修・会議会場として千曲会館を提供するとともに、千曲会館の環境整備に努める。
千曲会館 3 階の内部補修と調度品を更新し、大会議室・研修室として整備する。
- 6、 その他本会の目的を達成するために必要と認めた事業を行う。